

第6次行政改革大綱「あつぎ行政経営プラン」の 平成27年度の取組結果について

1 平成27年度の取組結果について

「あつぎ行政経営プラン」実施計画（平成27年4月～33年3月）に位置づけられている25の実施計画に設定されている28の目標の取組についての結果は次のとおり。

【平成27年度取組結果】

平成27年度目標を設定している項目（17件）…（A）	目標達成項目…（B）	14件
	目標未達成項目	3件
平成27年度目標を設定していない項目（11件）		11件

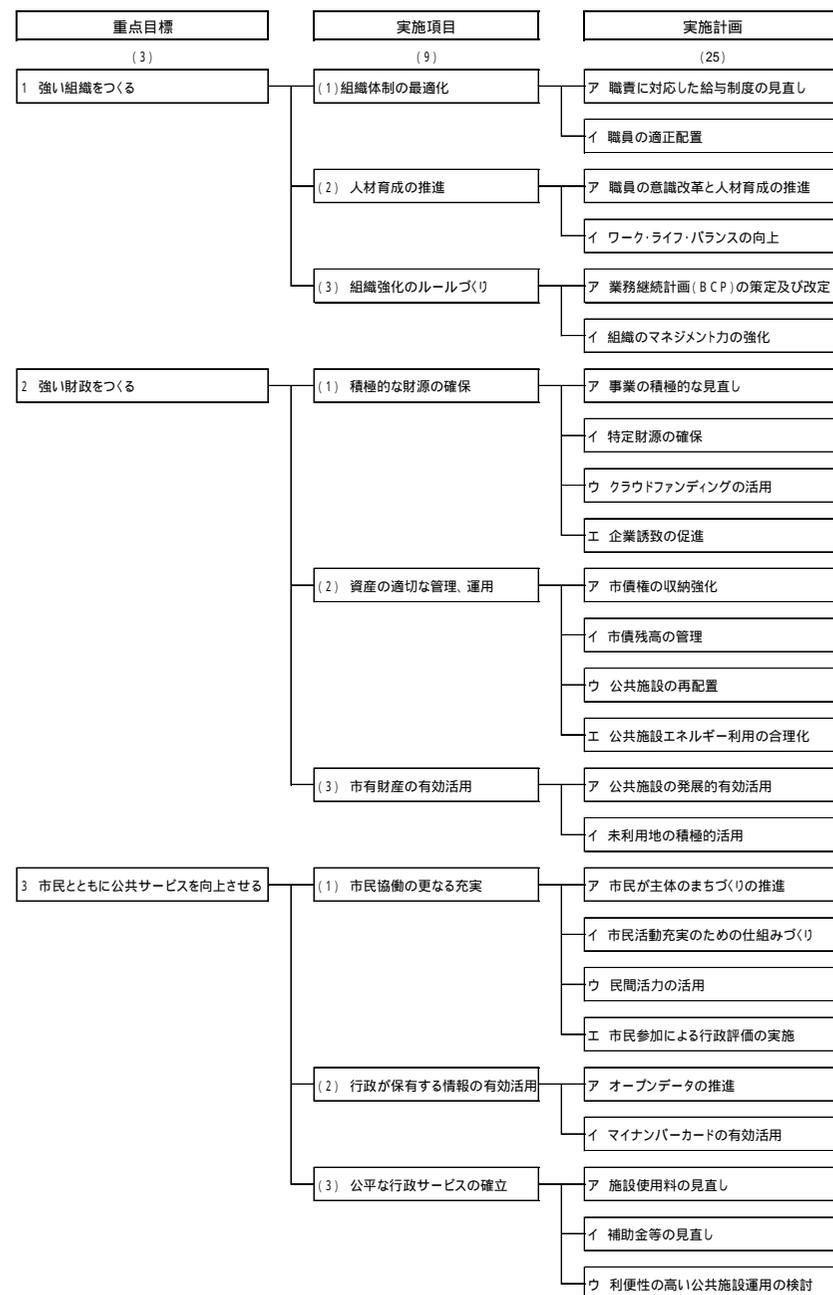
平成27年度は現状値の把握を行い、28年度以降に目標を設定している項目等

目標達成割合((B)/(A))	82.4%
-----------------	-------

【目標未達成項目】

指標名	目標	実績
女性管理職の割合	12.5%	11.8%
市外在住者からのあつぎ元気応援寄附金（ふるさと納税）の額	1,000千円	795千円
市内で活動する市民活動団体数	180団体	174団体

【参考】実施計画体系図



平成27年度の取組結果（重点項目別）及び行政改革調査委員会の意見

重点項目 実施項目	目標設定 項目	達成 項目	未達成 項目	達成率	取組内容の説明
1 強い組織をつくる	3	2	1	66.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・実施計画に基づき、概ね順調に取組が進捗している。 ・達成指標「女性管理職の割合」については、未達成であるものの、達成割合が90%以上であることから、目標値の達成に向けた着実な取組を一層推進する必要がある。 ・27年度の現状値に基づき、今後の目標値を設定する項目が複数あることから、現状を踏まえた適切な目標を設定し、取組を進める必要がある。
(1) 組織体制の最適化	1	1	0		
(2) 人材育成の推進	1	0	1		
(3) 組織強化のルールづくり	1	1	0		
2 強い財政をつくる	8	7	1	87.5%	<ul style="list-style-type: none"> ・実施計画に基づき、順調に取組が進捗している。 ・達成指標「市外在住者からのあつぎ元気応援寄付金（ふるさと納税）の額」については、達成割合が80%未満であることから、事業の取組手法等の見直しを検討する必要がある。 ・達成指標「市税滞納繰越分の対調定収納率」については、実績値が目標値を大幅に上回っていることから、現状値を踏まえた目標値の再検討が必要である。
(1) 積極的な財源の確保	3	2	1		
(2) 資産の適切な管理、運用	4	4	0		
(3) 市有財産の有効活用	1	1	0		
3 市民とともに公共サービスを向上させる	6	5	1	83.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・実施計画に基づき、順調に取組が進捗している。 ・達成指標「市内で活動する市民活動団体数」については、未達成であるものの達成割合が95%以上であることから、目標達成に向けた着実な取組を一層推進する必要がある。 ・達成指標「公開したデータセット数（累計）」については、実績値が目標値を大幅に上回っていることから、現状値を踏まえた目標値の再検討が必要である。
(1) 市民協働の更なる充実	4	3	1		
(2) 行政が保有する情報の有効活用	1	1	0		
(3) 公平な行政サービスの確立	1	1	0		
合計	17	14	3	82.4%	

【行政改革調査委員会の意見】

・第6次厚木市行政改革大綱「あつぎ行政経営プラン」については、計画1年目ということもあり、取組実績及び目標実績ともに順調に進捗している。2年目以降については、当初計画と実績が乖離していく可能性もあることから、計画に基づき着実に事業を推進するとともに、必要に応じて年次計画の見直しや成果指標を再検討するなど、計画の適切な進捗管理を行う必要がある。

・平成27年度の現状値を踏まえた成果指標を設定する必要がある計画や、目標値と実績値が乖離しているため成果指標の見直しが必要な計画が複数あることから、該当する計画においては、重点項目を達成するために、適切な成果指標を設定した上で計画的に取り組む必要がある。